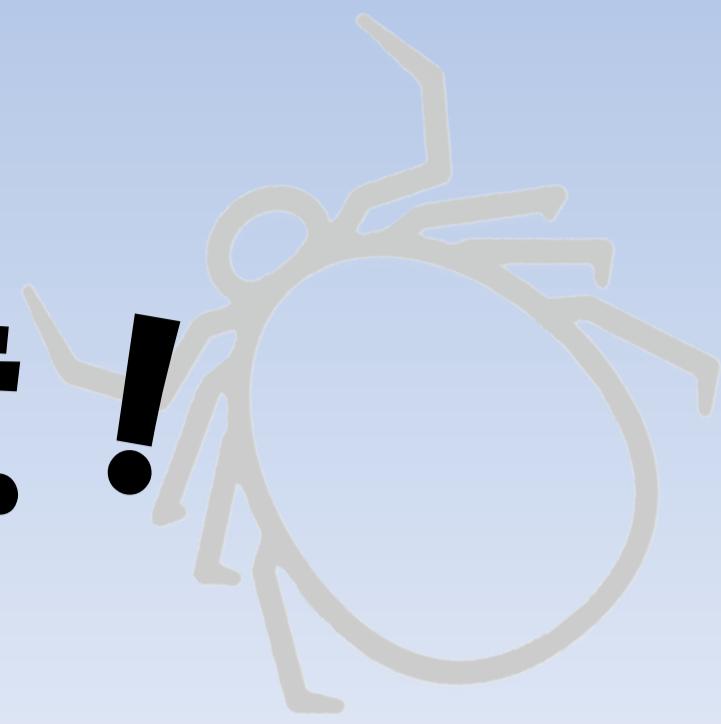


忍び寄る マダニに注意！



マダニとは？

体長3mm～1cmで野外にいるダニです。人や動物に吸血し、成長します。春から秋かけて活動が活発になります。病原体を保有するマダニに咬まれることにより、高熱、意識障害、皮膚の発赤、倦怠感が現れることがあります。

どんな時に咬まれやすい？

泉佐野保健所調べ

咬まれる場面トップ3

- ①庭作業（家庭菜園、草抜きなど）
- ②山菜とり（タケノコ狩りなど）
- ③農作業（畑作業など）

どんなところが咬まれやすい？

泉佐野保健所調べ

咬まれる部位トップ3

- ①下半身（太もも、鼠径部など）
- ②上半身（背中、腕など）
- ③腹部 マダニは皮膚の柔らかい部分を狙います。

マダニに咬まされたらどうする？

自分で無理に引き抜くとマダニが体内に残ってしまうことがあるため、医療機関を受診しましょう。体調が悪く、マダニに咬まれたかもしれない時は受診時に伝えましょう。

マダニに咬まれないための対策



マダニが肌に付着しないように
肌の露出を少なくする。



マダニに有効な成分（ディート、イカリジン）の虫除け剤を使用する。



ペットにはペット用ダニ
駆除剤を使用する。



マダニを落とすため、服や体
をはたき家の中に入る。

